

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、糖尿病・代謝内科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 糖尿病患者における腎症の病態、腎症合併患者における血圧・糖脂質代謝特性、腎症の発症・進展のメカニズム、さらには生命予後に関する観察研究

[研究対象者] 平成7年1月1日から平成30年10月31日までの間に東京女子医科大学糖尿病センターに通院または入院されたすべての方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血液、尿（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：年齢、性別、身体所見、疾患情報、検査結果(血液、尿、画像所見、生理学検査、病理学検査、手術記録、質問紙調査)等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

糖尿病患者さんにおける腎症の病態について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理委員会承認後より令和8年12月までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野 講師 花井 豪

電話：03-3353-8111（内線33314）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-3358-1941

Eメール：hanai.dmc@twmu.ac.jp